

第4回多可町就学前教育・保育検討委員会会議録

1 日時：平成22年8月23日(木)15:00～17:00

2 場所：多可町中央公民館2階小会議室

3 出席者：

委員 鈴木委員、青山委員、有田委員、平位委員、安平委員、清水谷委員
西田委員、仲田委員、岡本委員、萬浪委員、越川委員
事務局 岸原教育長、藤本副課長、藤原課長補佐

○ 協議内容

・ 就学前教育・保育サービスの在り方について

⑦通園バス⑧給食サービス⑨預かり保育⑩保育料金

委員長	就学前教育・保育サービス「⑦通園バスの在り方」について事務局から説明願う。
事務局	※（会議資料P2に基づき、⑦通園バスについて、現状及び検討内容を説明し、事務局案を提案した。）
委員	キッズランドは現在無料である。それが月2,000円になる問題にならないか。
委員	約21%の経費を他へ利用することは可能であるが、山間地でもあるので通園バスは必要であろう。
委員	通常、園外保育で満2歳以上の子が通園バスを利用しているので、維持費も必要かもしれない。
委員	幼稚園でお金がいることになると、バスの利用者が減る可能性がある。
委員	朝はバス、帰りは6時30分まで預け、都合の良いときに迎えに来ている家庭が多い。
委員	今回料金決定をして、直ぐに又料金が変わらないように長期的に考えた料金設定をする必要がある。
委員長	運行については、提案のとおり。利用年齢 安全上の配慮から満2歳以上とする。方向としては、受益者負担で幼稚園児も平等に負担していただく。料金 2,000円/月とし、片道利用は1,000円/月とする金額は妥当な数字である。しかし、すぐに値上げということにならないように、長期的な観点に立って設定を行う必要がある。（一同了承）
委員長	⑧給食サービスについて
事務局	※（会議資料P4に基づき、給食サービスについて、現状及び検討内容を説明し、事務局案を提案した。）
委員	正規職員で栄養士を1名はおくことが必要。検討すること。
委員	保育所では2ヶ月に1度西脇保健所で給食献立研究会があり、県の栄養士さんの指導を受けていたが、今は実施されていない。
委員	キッズランドでは親が体調管理をするためにご飯を持ってくるようになった。毎日食べるご飯の量は異なると残飯が多くなる。
委員長	給食サービスについては、自園方式を基本としながら中町幼稚園についてはこ

	<p>れまでの経緯を踏まえ、給食センターからの提供とする。給食費については、幼保一体化施設は、主食は3歳から持参 幼稚園部 3000 円。栄養士の正規採用（町で1人は）をお願いすることとする。細かいことは事務局に委任する。（一同了承）</p>
委員長	<p>⑨預かり保育について</p>
事務局	<p>※（会議資料P 5に基づき、⑨預かり保育について、現状及び検討内容を説明し、事務局案を提案した。）</p>
委員	<p>幼保一体化施設には保育園部があり、預かり保育をするのはおかしい。廃止するべき。</p>
委員	<p>キッズランドやちよの預かりについては、キッズランドかみができるまで続ける。その日まで待ってくれと言われた。この日を待ち望んでいた。</p>
委員長	<p>⑨預かり保育については、事務局案の通りでよいか。（一同了承）幼保一体化施設での預かり保育は廃止とする。中区においても廃止に向けて条件整備を進める。</p>
委員長	<p>⑩保育料金について</p>
事務局	<p>※（会議資料P 6に基づき、⑩保育料金について、現状及び検討内容を説明し、事務局案を提案した。）</p>
委員	<p>第3子以降の軽減制度についてのPRをもっと行う必要がある。</p>
委員	<p>幼稚園の5歳児徴収料金とキッズランドやちよの5歳児徴収料金に差があるのではないか。（幼稚園での預かり保育は）正規職員と預かり保育指導員、二重に人件費を払っている状態である。</p>
委員長	<p>⑩保育料金については、現状のとおりとし第3子以降の保育料1/3制度は存続するというのでよいか。（一同了承）保育料金は、国の動向を踏まえての対応が必要である。預かり保育を廃止した場合のシミュレーションを行う必要があるので事務局にお願いしたい。</p>